1

え……

……。

あ――

そうだ

私

あ、

ヤバ、

やば…。

う～眠い…。

文々。新聞の取材と
編集でろくに
寝てなくて―

ドドド

な…っ
何…
コレ…っ!?
やあ。
やっとお目覚めかい？

誰・・

ですか――？

・・まァ～
名乗る程のモンでもないよ。
わざわざ。

それより
ビックリしたよ。

ドドーン

!?

林道をブラついてたらいきなり物凄い音がしてさ。

で、音の場所に行ってみたら何と天狗様が地面に突っ込んで気絶しちゃってるんだもん。

最初は天狗様って分かんなかったけど

固ら…。

最初はどーしようか
迷ったけど

よっと

あのまま
放っとくのも
忍びなかった
んでね。

それで

貴方の家まで
運んで来てくれた
って訳ですか。

そういう訳。
丸二日も意識が無かった
から死んだんじゃないか
って心配したよ。

生きてて良かった！

二日…。

最近寝不足
だったもので…。
：それで、助けて
頂いた事には感謝
したいんですが

何故こんな風に
私は縛られている
のでしょう。

これを解いて
帰して頂けると
もっと有難いんですが、
目を覚ましたら
暴れられるとでも
思いましたか？

天狗様の事
犯してやろーと
思って。

まさかとは
思ったけど。。

何言ってんですか
この男：目がマジ
ですよアレ：。

何とかして逃げないと：。
人間の慰み者になるなんて
御免被ります。

だって
可愛いじゃない。

よいしょ。

おまけに
天狗様だよ？

会える事だって
滅多に無い。

それに：

エロいカラダしてる。

…その割には先程の口振りでは私が目を覚ますまで手を出していない様ですが

それとも今の私は既に犯された後なのでしょうか？

アハハッ。何、犯されたい願望でもあるの？

違っ…!!

冗談冗談。

まぁ確かに、相手がいつ目を覚ますか分からないってスリルの犯すってのも悪かないけど

でもそんなのナンセンスだね。やっぱー

厭がって、抵抗して、そうして逃れようとしてる相手を犯し倒すのが面白い。

狂ってる…

縄で縛ってるのは最低限の保険と逃げようと思っても逃げれないって状況を作る為のモンさ。

前科持ちか…。

でも…
手足の自由は効かなくても
羽は縛られては無いし

グ…

羽を出して動かせば…
飛んで逃げれば何とか…

あ。
ひょっとして
今気付いた？

羽で飛んで
逃げようとしても
無駄だよ。

羽(それ)
骨折(おれ)しちゃって
るんだ。

落ちた時に
運悪く
偶然
骨折(おれ)しちゃう
なんてねえ…。

こいつ――っ!!

ああああっ！
やっと天狗様と
デキるよおおっ！

この為にわざわざ
起きるのを待ったんだ
もんなああああどれだけ楽しみにした事か!!

きゃっ!!

ハハッ！

「きゃっ…！」だって。
可愛らしい声
上げるじゃない！

天狗様っても
女の子って訳ね。

お～大っきいねぇ～。

こ…こんな男に…
人間にこんな姿を晒すなんて…。

もにゅ
やっ！
あっ
やめ…
っく
あ～良い感触。
柔らかくて
気持ち良いよ。

あ、声なら幾ら
出して貰っても
構わないよ。
この家は元々
俺一人だし、
周りも犬小屋一つ
無い上に人通りも
全くと言って良い程
無いんだよ。

ままあまあ不便な
事もあるけど
こうして心置き無く
愉しめるんなら
安いモンだね。
最っ高の
立地条件だろ？
最悪…
あ～もうすっごく
興奮してきた。
ぷくく…
ぐううっ

んふっ。

ガバッ

ちゃ

ひっ!!

んっ
んん
んまんま。

はぁ

ちゃぷ

な、何っ!?

あっ

にゅる

あ、こ、擦り付けられてる…っていうか
下穿いてないのかよっ!!!

ちゃ
ちゃっ
ちゃる
ちゃぷ

あ
あ
あ

はっ

はあ

擦り付けられる度にショーツが。

くちゅ

ニチュ

ミュッ

ミュッ

ミュッ

いっ…

いい加減にして!!

おっと。

ヘロヘロ

うっ

アハハッ。危ない危ない。

なあー

なあ

息荒いし顔が紅潮してるよ?

それに

タッ

ち…

濡れ…

濡れてんじゃん。

あっ…

だめっ!!

違わないよ。

あぁっ!?

ビチュ

ブヂュッ

うぉーコッチも
キツいな。

お、今良い声
出したね～。

コッチはどんどん
濡れてくのに必死に
我慢しちゃって
可愛いなぁ。

しまった!

お気に召さない
かな。それじゃー

ジュプ

ジュプ

ジュプ

もうこれ以上
声を出す訳には…
出すもんか…っ!!

そっちゃ

ぬっちゃ

ドン

ドン

ドン

殺す…

絶対に…

貴方は…っ！

お好きにどうぞ。

よいしょっと。

!?

くちゃ

何する気です!?

え。決まってるじゃん。チンコ挿れるんだよ。

何…

あ、や…

当たってる…無理…無理…！

……。

やめなさい!!

それは…私はまだ…

や、やだ…

はんっ

だが断る。

・・・・うっ

あぁ～～。

すっげぇ、超気持ち良いよ！

あ、やっぱ処女だった？

まぁ良いや。

あ

あっ

はっ

にぁ

にぁ、あ、

キツくて柔らけえ…！
ガキから人妻まで
色んな女犯ってきたけど
一番良いよ！

あっ
あぁんあぁっ
ぁっ

処女だからかな、それとも
天狗様と人間でビミョーに
体の作りが違うのかなっ？

じゅっ
じゅっ
じゅっ
ズズッ
ズズッ
ズズッ

い、いや・・だ、ダメぇっ駄目!!

中・・出さないで!!お願い!!

だっ・・

あ・・i。

ブルルッ

あ～。

出しちゃった、アハハ。気ン持ち良かった～。

ビュッ

ビュルルル

出すなとか無理だって、こんな気持ち良いモンをさ。

しはっ

で・・出て・・嘘・・・・人間に・・・。

はっ

ヒクヒク

ハァハァ

はぁ～

ビュルルルル

ビュルッ

ドサッ

溜めてると量が違うねー。

最高だったよ、天狗様。

たまあ

くそっ くそおっ！

許さない…絶対…ただじゃ…おか…

さ～て、次はコッチかな。

ゴロ

え…次…って…？

アハハッ、何言ってんの？

!!

君みたいな娘、二回や二回で終わらせる訳無いじゃん！

これから君は此処でず～っと犯され続けるんだよ!!

これは…夢だ…。

悪夢(ゆめ)なら…醒めて…。

Chapter 2

ぎちち

う…おしりもキツいねー。
まぁ初めてだろーし。

ズンッ!!!

いだい…裂け…

ひっ

ガチガチ

無理!!!無理無理無理無理無理無理無理

よっし奥まで
入った!
あったけぇ～。

苦しい…苦しいよぉ…。

ギャ
キャっ
ぎゃっ

め
ぬいてぇ
ひっ

あ
あ
あ

ほっ！

ぐぐぐ

ひぃっん!!

愛液とかで濡らしといたもんね。大丈夫大丈夫。

ズブッ

ずっ

ずちっ

ずちっ

いだっ

いたいいたい

おえっ

苦じっ…死ぬぅっう…！

ほらっ

だんっ

だんっ

だんっ

ほらっ！

アハハッ、さっきのが出て来てら。

ずっ

ずっ

ずっ

ブピュ

うっ、また出そ‥っ。
コッチなら中に出しても構わないだろ？ね？
おっとぉ
ぱん ぱん ぱん ぱん ぱん
やべやべ！
おおっ！
やめてぇぇぇぇ!!
びゅるる
ドピュ
やっ
いやっ
いやあっ!!
あ
くっう‥。
アハハ、引っ掛かってんの。
にゃめな
ぬ‥‥
はぁ‥‥
はぁ‥‥
あ
チュポン
ぴゃっ

ひぐっ ひぐ

もう…もうやだぁ…、
勘弁してぇ…。

あ
あ

ふう〜。

おしりの方も
凄かったよ〜。

ぐすっ ぐすっ

あれ？
聞こえてる？

まぁいいや。

ゴソゴソ

ズニュ

！

じっとしてなよ。
下手に動くと
肌まで切っちゃうから。

あ‥
縄‥切ってくれるんだ‥。

え‥何で‥

縄‥。

お願い‥

ンン〜。

すぅ〜

仕返しなんて
しないから‥お願い‥。

これでよし。

んぐっ

ズチュ。
ズッ
じゃく
ん!?
いやーごめんね。
一応保険だよ、保険。
ん!?
明日…!?
明日も…!?
取り敢えずあと二、三発出して…
日も暮れたし続きは明日かな。
明日も終わらない…
明後日は…？
じゃっ
ぐじゃ
いっ
……。
安心してよ。
御飯はあるし、
体も毎日綺麗に
拭いてあげるから。
俺、君の事
気に入っちゃった！

ヒュッ

ぬっ

ぐぐぐぐ

この体勢すげぇっ！

ズプ

ジュブ

たんたんたんたん

ゴッ

ヒク

ン

あー

そうかぁ・・。

そうだったー

これ、夢なんだ――。

ちゃぴ

ね？

ん…？

ボロン

はあ、

はあっ

ゴクッ

だぷ、

ちゃぱ

お、うっ。

やるじゃん、舌だけだけど。

初めてでもフェラは知ってるんだね。

よいしょ。

夢だからー

気持ち良くなって

いいんだよー。

へ…

へ…。

へ…

3

なっ
なっ、なぁ
なぁ♡
なぁ♡
なぁ♡
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ
ハァ
ハァ
ハァ

ハァ…

はぁ

はぁ

まあ

ふぅ…もう三日かぁ。
何遍ヤったかなー。
すっかり馴染んだね。

厭がってるのを
ヤるのが良かったけど…
今までは大概ヤり捨てて
終いだったから
これはこれでアリだよねぇ。

きゅむ

ひゃっ♥

ーっしょ。
マジでフッ切れた
みたいにがっつくね。
もっと気持ち良く
なりたい？

な、なりたい…
なりたいです…。

今日はステキな
モノを用意
しました！

だっ

だっ

だっ

…？

そんな
文ちゃんの
為に!!

ガラッ

ヤバッ

じゃ～ん!!

俺のツレ。
大抵は俺と同じ様な事ヤッてる奴だけど中にはそうじゃないのもいる。

俺以外とはまだヤッてね～よな。
でもまぁ何されるか大体分かるだろ?

ドクン

まぁ良いや。どっちにしろヤれるんならな。

ああ。

ドア

あっ!
お前もうヤッてんじゃねーかっ!!

悪いな、せがまれたんだ。

んがっ

クッソ～。

おお、マジ!?
天狗の女の子って!

かわいい～い!

おっぱいもでけえ!

よっしゃー!!
オラッ、
一番乗り!
はうっ
おお、
こりゃ凄え!
これが天狗か!
んほっ
じゃ俺
コッチ!
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
たっぷり好きなだけ
くれてやれよ。
おおおおあ
出る出る!
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ん
ん
ん
ん
ん
ん
ぽっ
ぽっ
ぽっ

アイツとしかヤッた事無いんならこんなんも初めてだろ？

どうだい？

んっ

んっ

んっ

ホラっ、お前も
して貰いな！

あっいや
僕まだ…っ！

話も聞かされずに
誘われただけで…

良～いじゃねーか、
アイツの幼馴染って
だけで此処に誘われて
こんなエロ可愛い娘に
筆下ろしして貰えんだぜ!?
まったく役得だ役得！

あ・・・はっ

キュンっ

あっ
あああっ!!

天狗さ…ああっ！

ぼら、いっぱい
気持ち良く
なって下さいね。

ううっ
す…凄いっ！

ああ…良い…！
私もっ…！

気持ち良過ぎ…
もう出ちゃうよっ！

良いんですよ。

くだっ…くださいっ！

中…いっぱい…！

うあぁっ!!

はっ

おおー良かったな、
ハジメテで中出し
できて！

ああー

気持ち良すぎて♪訳が分からない位…。

じゅっ

いっぱい注がれてー

おっし、次だ次！まだ全員終わってないぜぇ！

あっ

たん

たん

はいっ！

なっ

は

あっ

次から次に色んな男の人が…。

イッ！

はっ

ん…はぁ

あ

あっ！

天にも昇りそうな…何て眩美な夢…。

どうか、醒めないで…。

あ～～やったやった！

満足か？

ああ、今日の所はな。また頼むぜ。

んじゃ片付けるか！天狗ちゃんも綺麗にしてあげねーとな！皆手伝え！

そうそう。

「立つ鳥後を濁さず」ってね。

4

チ
チチ
んがー
ん
んっ
ちゃ
ん
ちゅ
パチ
にくっ
にく
ちゃるる
ぷっ
ぴゃ
ぴゃ
ぴゃ

やあ、お早う文ちゃん。

むくっ

おっ、時間ピッタシ！文ちゃんの目覚ましフェラ時計は正確だねぇ。

なでり

あ、ありがとうございまふ…。

んく

今日はどうしようかな。

里のガキ共にでも…

ガン ガンガン

あ？

玄関か？誰だこんな朝から。

元々あんま人来ねーのに

ガン ガン

ったく しゃ～ねぇな…。

あ。

アイツらがまたヤリたがって押し掛けて来やがったか？

は～い。

続きは後な。

え？

どちら様…？

あ、その格好…

ま

ドン…ドン…!

ドン…

ドン…

ど…ど…

ガ

ごめ…ごめ…!

だ…っ

ぐ

ちゅぷっ

くちゅ

文…？

あっ

あ

ん、

あっあっ

あ♥

はっ

くち。

くち。

んう、は

はやく…

もっと…

文、やめて！
もう終わったのよ！

気持ち良く――

文！
文ぁっ!!

終